

ー 一般社団法人日本テレワーク学会

デジタルノマドの可能性 若手テレワーク研究者からの提案

第25回記念テレワーク推進賞 応募事例



2026年度 日本テレワーク協会会員



HP

<https://telework-gakkai.jp/>

業種

公務・公共

企業規模

101～300名

課題

採用と定着 / 地域活性化 / エンゲージメント向上

一般社団法人日本テレワーク学会の学生会員を中心に、日本のテレワークの未来を語る研究会が設立されようとしている。1990年代後半から2000年に生まれた新しい世代は、テレワーク普及の第三世代を構成している。その成果を、未来に繋いでいく役割は、若手研究者の世代が担う必要がある。テレワークは本当に日本の働き方を改革するコアになっているのか、若手研究者の議論と交流の場を形成していく予定です。